

人を対象とする医学系研究に関する情報公開（オプトアウト）

国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」において、人を対象とした医学系研究を実施するに当たっては、原則としてあらかじめ研究対象者又はその代諾者から同意を得ることとされています。

また、同意を得ることが困難な場合には、あらかじめ研究に関する情報を公開し、研究対象者等が拒否できる機会を保障することによって、同意を得ることを省略できるとされています。このような方法を、「オプトアウト」と呼びます。

以下に、オプトアウトにより実施する研究に関する情報を公開いたします。**この研究の対象者となることを拒否される場合は、以下の連絡先までご連絡願います。**ご連絡いただいた場合は、ただちに研究の対象とすることを取りやめます。もちろん、拒否により不利益が生じることはありません。

1. 研究の名称
スペクトル複合撮像システムを用いる認知症画像定量法および診断法の開発
2. 試料・情報の利用目的及び利用方法 (他の機関に提供される場合はその方法を含む。)
この研究は、動脈採血を必要としない全自動認知症定量法を開発し、得られた値とそれまでに得られた臨床データと対比することによって、新たな診断指標を構築するものです。量法開発には検査で得られた核医学画像、CT、MRI 画像データおよび通常の診療行為で得られた情報が必要です。
3. 利用し、又は提供する試料・情報の項目
診療情報、脳血流、脳神経、心筋核医学画像および CT・MRI 等の関連画像
4. 利用する者の範囲
本研究に関わる研究者
5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名
研究責任者： 医用画像学分野 教授 伊藤 茂樹
6. 本研究に関するご連絡先
(1) 研究代表者： 伊藤 茂樹 連絡先： 医用画像学分野・伊藤研究室、電話 096-373-5482 (平日 9:30~17:00)
(2) 本院での連絡先：放射線技術部、担当：中西 健介 連絡先： 核医学検査室、電話 0965-32-7111 (平日 9:30~17:00)